

令和5（2023）年度事業報告書

2023年 4 月 1 日から 2024年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人シナジー

1 事業実施の成果

コロナ禍の後、状況が回復する見込みが無い為、定款に記載されている事業（特定非営利活動に関わる事業）は解散を視野に入れて全ての活動を休止した。

2 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

1. 空き家バンク事業
2. 観光振興事業 名産特産品の開発事業
3. 名産特産品の開発事業
4. アンテナショップ企画運営事業

令和5年度事業報告書

令和5年 4月 1日から 令和6年 3月 31日まで

特定非営利活動法人シナジー

1 事業実施の成果

解散をsh諸般の事情により全事業を休止しております。

2 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
空き家バンク事業	無	無	無	無		0
名産特産品の開業	無	無	無	無		0
光振興事業	無	無	無	無		0
アンテナショップ 企 運 事業	無	無	無	無		0

令和 5年度 活動計算書

2023年 4月 1日から 2024年 3月 31日まで

特定非営利活動法人シテ

科目		金額
I	経常収益	
1.	受取会費	
	正会員受取会費	10,000
	賛助会員受取会費	0
2.	受取寄附金	878,000
	受取寄附金	
	施設等受入評価益	
3.	受取助成金等	
	受取民間助成金	0
4.	事業収益	
	受取利息	0
	雑収益	0
	経常収益計	
II	経常費用	
1.	事業費	
	(1) 人件費	
	給料手当	
	法定福利費	
	退職給付費用	
	福利厚生費	
	人件費計	
	(2) その他経費	
	会議費	
	旅費交通費	
	施設等評価費用	
	減価償却費	
	支払利息	
	その他経費計	
	事業費計	
2.	管理費	
	(1) 人件費	
	役員報酬	
	給料手当	
	法定福利費	
	退職給付費用	
	福利厚生費	
	人件費計	
	(2) その他経費	
	家賃	840,000
	駐車場代	48,000
	支払利息	
	その他経費計	
	管理費計	888,000
	経常費用計	
	当期経常増減額	0
III	経常外収益	

	I. 固定資産売却益		
	経常外取益計		0
IV	経常外費用		
	1. 過年度損益修正損		0
	経常外費用計		
	税引前当期正味財産増減額		
	法人税、住民税及び事業税		
	当期正味財産増減額		0
	前期繰越正味財産額		0
	次期繰越正味財産額		0
	※ 今年度はその他の事業を実施していません。		

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

	(一般正味財産増減の部)		
I	経常収益		
	1. 受取寄附金		878000
	受取寄附金振替額		
	II 経常費用		
	2. 事業費		
	援助用消耗品費		
	(指定正味財産増減の部)		
	受取寄附金		
	一般正味財産への振替額		

令和 5年度 貸借対照表
令和 6年 3月 31日現在

特定非営利活動法人シナジー

(単位：円)

科目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	0
未収金	0
流動資産合計	0
2. 固定資産	
(1) 有形固定資産	
有形固定資産計	0
(2) 無形固定資産	
無形固定資産計	0
(3) 投資その他の資産	
敷金	
〇〇特定資産	
投資その他の資産計	
固定資産合計	
資産合計	0
II 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	0
前受民間助成金	0
流動負債合計	0
2. 固定負債	
長期借入金	0
退職給付引当金	
固定負債合計	0
負債合計	0
III 正味財産の部	
前期繰越正味財産	0
当期正味財産増減額	0
正味財産合計	0
負債及び正味財産合計	0

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
II 負債の部	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	
2 一般正味財産	0
一般正味財産合計	0

計算書類の注記

以下に示すものは、規定される注記を例示したものです。該当事項がない場合は記載不要です。

1. 重要な会計方針
計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 損耗資産の評価基準及び評価方法
(2) 固定資産の減価償却の方法
(3) 引当金の計上基準
(4) 施設等の提供等の物的サービスの受入は、活動計算書に計上しています。
(5) ボランティアによる役務の提供
(6) 消費税等の会計処理

2. 会計方針の変更

3. 事業活動の状況

Table with columns: 科目, 運営費バンク事業, 観光振興事業, 名産特産品の開発事業, アンテナショップの企画運営事業, 事業部門計, 管理部門, 合計. Rows include 経常収益計 and 経常費用計.

4. 施設等の提供等の物的サービスの受入の内訳

Table with columns: 内容, 金額, 算定方法. Row: 無し, 0.

5. 活動の開催の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

Table with columns: 内容, 金額, 算定方法. Row: 無し, 0.

6. 役員等が契約された費用支拂の内訳

Table with columns: 内容, 期首残高, 当期増加額, 当期減少額, 期末残高, 備考. Row: 無し.

7. 固定資産の増減内訳

Table with columns: 科目, 期首取得価額, 取得, 減少, 期末取得価額, 減価償却累計額, 期末減価償却額. Rows include 有形固定資産, 無形固定資産, 投資その他の資産.

8. 借入金等の増減内訳

Table with columns: 科目, 期首残高, 当期借入, 当期返済, 期末残高. Rows include 長期借入金, 役員借入金.

9. 役員及びその近親者との取引の内容

Table with columns: 科目, 計算書類に計上された金額, 役員及び近親者との取引. Rows include 受取寄附金, 役員借入金.

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 損耗資産の評価方法
・ 事業費と管理費の区分方法
・ 重要な取引事例
・ その他の事業に係る資産の状況

役員名簿

2024年3月31日現在

特定非営利活動法人シナジー

役職名	氏名	住所又は居所	報酬の有無	就任期間
理事長	山嶋 愛子		無	2023年4月1日～ 2024年3月31日
副理事長	山嶋 大甫		無	2023年4月1日～ 2024年3月31日
理事	平山 文敏		無	2023年4月1日～ 2024年3月31日
理事	井潤 陽介		無	2023年4月1日～ 2024年3月31日
理事	佐藤 亮太		無	2023年4月1日～ 2024年3月31日
監事	坂本 晃一		無	2023年4月1日～ 2024年3月31日